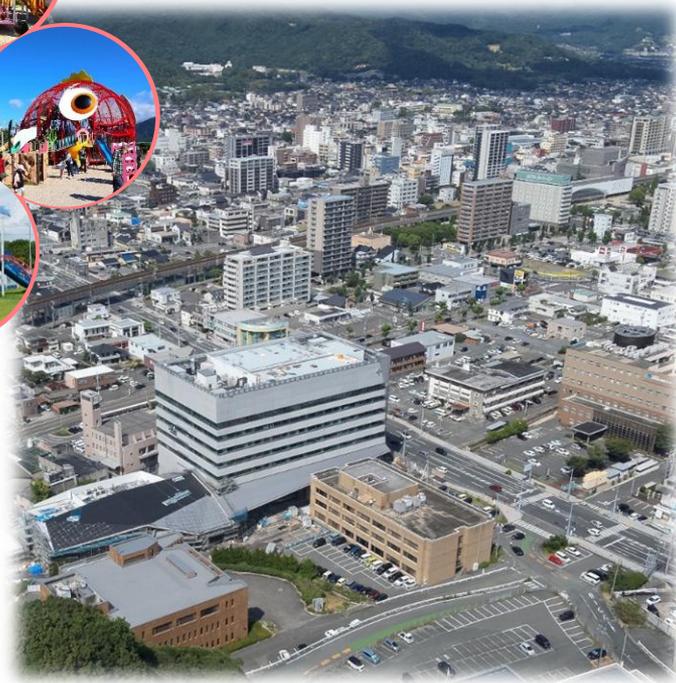


# 令和8年度 当初予算(案)の概要



第6次総合計画  
スタート!



防府市総合政策部

# 目次

1	当初予算編成の基本的な考え方	1
2	予算の状況	2
3	主要事業の概要	
	(1) 住み慣れた地域で暮らし続けるための環境整備	3
	(2) 防府ファンの創出・拡大	6
	(3) 行政のデジタル化の推進	10

# 1 当初予算編成の基本的な考え方

「輝き！ほうふプラン」の基本目標である、  
「明るく豊かで健やかな防府」の実現に向けたまちづくりを進めます。

◀ 基本目標 ▶

「明るく豊かで健やかな防府」の実現

令和8年度は、第6次防府市総合計画の初年度となることから、総合計画に掲げたプロジェクト等について、確実に実現するよう、着実に取り組みます。

「輝き！ほうふプラン」の目標実現に向け、本市の将来をしっかりと見据え、総合政策部では、主に以下に取り組みます。

- ☑がんばる地域を応援します！
- ☑公共交通を維持します！
- ☑ほうふの魅力を発信します！
- ☑防府ファンを増やします！
- ☑行政サービスのデジタル化を図ります！



令和8年2月19日

総合政策部長 永松 勉

## 2 予算の状況 (一般会計)

課	項	目	令和8年度	令和7年度	前年度比	増減率
政策推進課	総務管理費	一般管理費	5,800千円	6,500千円	▲700千円	▲10.8%
	総務管理費	企画費	44,705千円	56,483千円	▲11,778千円	▲20.9%
	総務管理費	地域振興費	139,269千円	140,002千円	▲733千円	▲0.5%
	統計調査費	統計調査総務費	58千円	58千円	0千円	0.0%
	統計調査費	各種統計調査費	5,866千円	80,485千円	▲74,619千円	▲92.7%
	小計			195,698千円	283,528千円	▲87,830千円
地域振興課	総務管理費	一般管理費	4,200千円	4,200千円	0千円	0.0%
	総務管理費	支所及び出張所費	1,738千円	1,738千円	0千円	0.0%
	総務管理費	地域振興費	380,646千円	388,037千円	▲7,391千円	▲1.9%
	小計			386,584千円	393,975千円	▲7,391千円
デジタル推進課	総務管理費	一般管理費	3,630千円	3,790千円	▲160千円	▲4.2%
	総務管理費	電子計算費	748,163千円	1,169,447千円	▲421,284千円	▲36.0%
	小計			751,793千円	1,173,237千円	▲421,444千円
広報政策課	総務管理費	一般管理費	2,250千円	2,250千円	0千円	0.0%
	総務管理費	文書広報費	81,502千円	85,545千円	▲4,043千円	▲4.7%
	総務管理費	企画費	282,714千円	250,000千円	32,714千円	13.1%
	小計			366,466千円	337,795千円	28,671千円
合計			1,700,541千円	2,188,535千円	▲487,994千円	▲22.3%

### 3 主要事業の概要

#### (1) 住み慣れた地域で暮らし続けるための環境整備

##### 【継続】防犯灯整備事業



(地域振興課) 12,464千円

安全、安心な市民生活の確保のため、自治会等が設置・管理する防犯灯に係る経費を助成します。自治会等では設置困難な通学路については、子どもたちが安心して登下校や地域クラブの活動場所へ移動できるよう、市が「地域安心防犯灯」を設置します。

##### ① 自治会防犯灯整備事業

自治会が設置・管理する防犯灯に係る経費を助成します。

###### ➢ 防犯灯設置・取替補助金

- ・LED防犯灯設置 補助率60%(上限額 21,000円) ※通学路等は、補助率80%(上限額 28,000円)
- ・ " 取替 補助率60%(上限額 16,000円)
- ・灯柱設置 補助率50%(上限額 32,000円) ※通学路等は、補助率70%(上限額 45,000円)

###### ➢ 防犯灯電気料助成金

- ・自治会が設置した防犯灯の電気料金の一部を助成します。

##### ② 地域安心防犯灯設置事業

➢自治会等では設置困難な通学路等に、市が防犯灯を設置します。

- 〈主な設置基準〉・小学校又は中学校の隣接道路で、防犯灯を設置する場所から概ね50メートル以内に防犯灯その他の道路照明及び住居がなく、防犯上必要な場所であること
- ・隣接道路以外の通学路で、道路から概ね50メートル以内に、住居のない区間が200メートル以上連続していること



(LED防犯灯イメージ)

### 3 主要事業の概要

#### (1) 住み慣れた地域で暮らし続けるための環境整備

##### 【拡充】自治会活動支援事業



(地域振興課) 100,823千円

地域コミュニティ活動の活性化を図るため、自治会等の活動に対して各種支援を行います。

##### ◆ 振興助成金

住民自治の振興を図るため、親睦、相互扶助活動を行っている自治会等に対し、助成を行います。

##### ◆ 地域貢献活動保険制度

市内の自治会、市民活動団体等が行う地域貢献活動中に事故が発生した場合に備え、市が保険に加入することで、市民等の積極的な地域活動への参加を支援するとともに、地域貢献活動の促進を図ります。



#### 自治会活性化の検討



将来にわたり自治会が地域の中核を担えるよう、更なる活性化に向け検討を進めます。

##### ◆ 【新規】自治会応援検討委員会の設置

自治会関係者や関連団体、有識者を構成員とした委員会を設置して、自治会の抱える課題や在り方について共有し、方策を検討します。

##### ◆ 【新規】自治会活性化のための講演会開催

昨今の自治会情勢や自治会活動等について研究をされている講師の方をお招きして、自治会関係者や地域のコミュニティ団体等を対象にした講演会を開催し、自治会について考える場を創出し、自治会の活性化への機運を醸成します。

#### がんばる地域応援事業

地域独自の課題に取り組む自治会を支援します。

##### ◆ がんばる地域応援事業補助金

地域が抱える様々な課題の解決に向けて、自治会等が取り組む活動を支援します。

- ・自治会等 補助上限額:5万円/1団体(前期・後期) 補助率10/10
- ・地域自治会連合会 補助上限額:30万円/1団体 補助率10/10

地域が市制施行90周年を記念する事業に取り組む場合は、地域自治会連合会の補助上限額に10万円を限度に上乗せします。

##### ◆ 【新規】集落支援員の導入

集落支援員が、地域の活動を支援します。

### 3 主要事業の概要

#### (1) 住み慣れた地域で暮らし続けるための環境整備

##### 【拡充】公共交通対策事業



①～⑥(政策推進課) 139,269千円  
⑦(地域振興課) 85,084千円

令和8年度からの地域公共交通計画に基づき、交通事業者等と連携し、運転士不足対策の取組を行うなど、公共交通の維持・確保を図るとともに、公共交通の利用促進等に向けた取組を実施します。

##### ① 生活バス路線対策事業

路線維持のため、交通事業者の運行に要する経費の一部を補助します。

##### ② デマンドタクシー運行事業

大道及び玉祖地域において、デマンド型乗合タクシーの運行を行います。

##### ③ 夜間タクシー運行支援事業

夜間・深夜帯の公共交通の体制を確保するため、タクシー事業者を支援します。

##### ④ 運転士不足対策事業

公共交通業界の運転士不足の改善に向け、交通事業者への新規雇用者に奨励金を支給します。

##### ⑤ 【新規】タクシー配車アプリ導入支援事業

リアルタイムな位置情報を活用することで、迅速な配車を可能とする、配車アプリの導入に要する経費の一部を補助します。

##### ⑥ 【新規】公共交通等在り方検討会

高齢者等の移動支援などを考える、公共交通等在り方検討会を立ち上げ、社会情勢の変化等を踏まえ、より効果的な支援となるよう検討します。  
また、自治会等が取り組むボランティア輸送支援をモデル事業として実施し検証します。

##### ⑦ 離島航路対策事業

野島～三田尻航路を維持するため、(有)野島海運の欠損金の一部を補助します。



# 3 主要事業の概要

## (2) 防府ファンの創出・拡大

### 【継続】広報業務



(広報政策課) 81,502千円

行政サービスの周知や利用促進、イベント等の賑わい創出のため、市民に正確な市政情報を提供します。「防府ファン」獲得のため、市の魅力を様々な媒体で積極的・戦略的に発信します。

#### ◆市広報リニューアル、WEB版の機能拡充

- ・デザインレイアウトを工夫し、読みやすく分かりやすい「伝わる」広報紙を目指します。
- ・WEB版は、「英語」「やさしい日本語」への自動変換、音声読み上げ、二次元コード活用などの機能を追加します。



#### ◆公式LINEなどのSNSや情報紙で市の魅力を発信

- ・各SNSの特徴を活かし、最新のトレンドを捉えた画像や動画で配信します。
- ・「防府ファン」の拡充に向け、歴史のまち、スポーツのまち、音楽のまち防府の魅力を発信します。

『情報ほうふ』と『お知らせほうふ』の2冊を  
1冊にまとめて発行します！

#### ◆テレビでの情報発信強化

(民放テレビ情報番組とのタイアップ、データ放送など)

- ・民放3社(KRY,yab,tys)の人気情報番組等で防府市をPRします。
- ・データ放送で、最新の市政情報を即時配信します。



# 3 主要事業の概要

## (2) 防府ファンの創出・拡大

### 【継続】ふるさと寄附金推進事業



(広報政策課) 282,714千円

多くの方に共感していただける指定寄附事業により防府市の魅力を発信することで、全国から寄附を受け付け、防府ファンの獲得や地場産業の振興を図ります。

- ◆ 市内事業者と連携した魅力ある返礼品の造成
- ◆ 同窓会・県人会での紹介や、  
企業や団体等と連携したPR活動の実施

**ふるさとと納税者1万人を目指します！**

#### 指定寄附事業(令和8年4月～)

- ・ 日本一の担い手支援！土地利用型農業振興プロジェクト
- ・ 笑いを忘れず楽しく暮らす 野島活性化プロジェクト
- ・ 「歴史のまち防府」表参道にぎわいプロジェクト
- ・ さあ、世界へ！防府読売マラソン大会応援事業
- ・ ほうふっ子全力応援事業
- ・ みんなで遊ぼう！市内全域公園整備事業
- ・ 人と猫が共存するまちを目指して TNR活動支援事業
- ・ ふるさと起業家支援事業(クラウドファンディング型)
- ・ NPO法人等への支援



# 3 主要事業の概要

## (2) 防府ファンの創出・拡大

### 【拡充】UJIターン促進事業

8 働きがいも  
経済成長も



(政策推進課) 23,740千円

#### ① 防府市の魅力発信

山口県や山口県央連携都市圏域を構成する市町と連携し、首都圏等で開催される移住フェアへの出展等により、本市の魅力を発信します。

#### ② 防府市移住支援金（国事業）

移住・定住の促進と中小企業等における人手不足の解消を目的に、東京圏から本市へ移住して就職・起業する方、また、テレワークによる「転職なき移住」をされる方に移住支援金を支給します。

〔対象者〕移住直前に通算5年以上、東京23区内に在住又は通勤していた方  
※その他就業者要件等も満たす必要あり

〔支給額〕 ○単身 60万円  
○2人以上の世帯 100万円  
子育て世帯への加算：18歳未満の世帯員一人につき100万円

#### ③ 防府市移住支援金（県事業）

国事業の対象とならない大都市圏から本市へ移住される方で、テレワークによる「転職なき移住」をされる方に加え、国事業同様、就職・起業する方にも支給対象者を拡大し移住支援金を支給します。

〔対象者〕移住直前に通算5年以上、東京圏(国事業の対象を除く東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県)、愛知県、大阪府、京都府、兵庫県、広島県、福岡県に在住していた方※その他就業者要件等も満たす必要あり

〔支給額〕 ○単身 30万円  
○2人以上の世帯 50万円  
子育て世帯への加算：18歳未満の世帯員一人につき50万円

#### ④ 地方就職学生支援事業（国事業）

東京都内に本部を置く大学の東京圏のキャンパスに在学する卒業年度の学部生を対象にした地方企業への就職支援(交通費、移転料補助)を行うことにより若者のUJIターン促進を強化します。

〔対象者〕  
・大学の本部が東京都内にある学部生(交通費)  
・交通費の補助を受けた学部生(移転料)

〔支給額〕  
・選考面接に要した交通費の一部 最大2万円  
・移転に要した費用の一部 最大11万円

#### ⑤ 【新規】「防府ファン」の拡大

市制施行90周年を契機に防府応援団を創設するなど、本市の魅力を全国へ向けて発信します。



### 3 主要事業の概要

#### (2) 防府ファンの創出・拡大

【新規】市制施行90周年記念 防府市魅力発信事業



(政策推進課) 10,000千円

市制施行90周年を迎え、100周年への新たな一歩を踏み出すにあたり、今後の防府ファン拡大に向け、90周年を記念した事業を実施する市民活動団体等に対して支援します。

#### ◆90周年記念イベントの実施

- ・ 防府の魅力いっぱいのイベントを1年を通じて盛り上げます。
- ・ まちの賑わいを創出するため、民間団体等が実施する多彩なイベントを支援します。



# 3 主要事業の概要

## (3) 行政のデジタル化の推進

### 【拡充】DX推進事業



(デジタル推進課) 93,375千円

デジタル技術の活用で行政手続や行政事務のあり方を変革し、質の高い行政サービスを実現するための事業を実施します。

#### 行政事務の効率化

##### 【拡充】生成AIをはじめとするAI・RPA活用

新たに生成AIを導入し、業務効率化を図ります。(※本ページのイラストは生成AIで作成) また、大量かつ定型的な業務を自動化できるRPAや、AI-OCRの活用を推進します。

##### 【新規】庁外業務用タブレット端末配備

工事監督、相談支援などの庁外業務での生産性向上や、情報共有の充実を図るため、まずは、工事監督業務にタブレット端末を導入します。



#### 誰ひとり取り残さないデジタル化

##### 市民・地域のデジタル活用支援

デジタル格差の解消に向け、高齢者スマホ教室をルルサス等で開催するとともに、自治会運営の負担軽減につながるよう、自治会向けデジタル活用講座を開催します。

#### 市民利便性の向上

##### オンライン行政手続の充実

子育て・介護などの生活に密着した手続や、イベントの申込等が、いつでも、どこでもできるよう、行政手続オンライン化の充実に取り組みます。